

# ルクオ Rukuo

2017  
vol. 05

あなたに、家族に、大切な人に贈る

## 人生100年時代

これからのライフステージとお金を考える!

- P1 貯蓄する習慣を身につける!
- P2 目的別にお金を貯める!
- P3 ライフステージに必須の資金とは
- P4 本格的に老後の資金を準備する!

P5-6



Rukuo  
Real Talk

「これからの私」に向かう  
人にインタビュー!

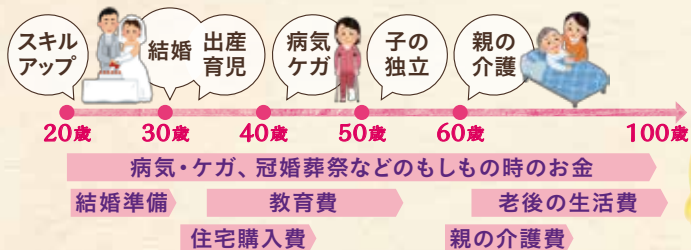
R ろうきん

ろうきんイメージモデル 高梨 臨

# 人生100年時代

これからのライフステージとお金を考える!

考えてみよう!  
これからのあゆみ  
これからのお金



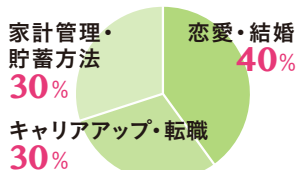
2060年には日本人女性の平均寿命が91.06歳になると予測されており、人生100年を見据えて生きることが現実となっています。これまでの生き方の常識が劇的に変わる中、女性たちが自分らしく、豊かな人生を送るために必要なことはどんなことでしょうか？  
世代別に見ていきましょう。



## 20代

### 貯蓄する習慣を身につける!

#### ◆ 20代の関心事とは?



[株式会社Money&You調べ]

恋愛、結婚、キャリアアップなど近い将来への関心が高い20代。でも、今後の長い人生を考えると早くから貯蓄する習慣を身につけることが大切です。お給料が入ったらまず貯蓄する「先取り貯蓄」が有効。財形貯蓄や自動積立を活用すると自動で先取り貯蓄してくれるので便利です。少額からでもよいのですぐに始めましょう。

#### ◆ 20代の貯蓄の目安

—(25歳、手取り月収20万円の場合)—



一人暮らしさん

2万円

手取り月収の1割



実家暮らしさん

4万円

手取り月収の2割

1割~2割▶ 毎月、先取り貯蓄

収入 — 残りのお金でやりくりする

(住居費 光熱費 通信費 美容費 被服費 レジャー費 交際費 雑費)

✗ 収入 - 支出 = 貯蓄

○ 収入 - 貯蓄 = 支出

#### ◆ 20代のうちにやっておきたいこと

- TO DO
- お給料明細の中身を理解する
  - 収入と支出をしっかりと把握して家計管理を身につける
  - 自動的に貯まる仕組みをつくり、貯蓄を習慣化する

Point

貯蓄の基本は先取り貯蓄!

おすすめは...

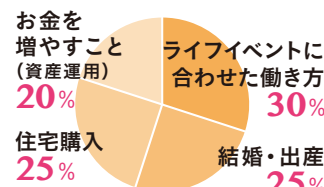
財形貯蓄

Ruku わたしの積立

## 30代

### 目的別にお金を貯める!

#### ◆ 30代の関心事とは?



[株式会社Money&You調べ]

30代は結婚や子どもの誕生、住宅購入など、ライフイベントに変化のある時期。ライフイベントごとに必要なお金を把握して、目的別に効率よくお金を貯めていきましょう。また、日々経済情勢も大きく変化しているので、変化に対応できるお金の知識も身につけましょう。



#### ◆ 30代のうちにやっておきたいこと

- TO DO
- ライフイベントの変化に対応できるマネープランを考える
  - 投資の知識を身につけ、少額からでも実践する
  - 家計に影響する雇用形態や働き方を長期的な視点で考える

Point

短期・中期・長期の視点で貯め方を考える!

	短期	中期	長期
貯める目的	日々出入りするお金 ○住居費、食費 ○光熱費 など	使い道が決まっているお金 ○住宅購入 ○車の買い替えなど	将来のためのお金 ○老後の生活資金など
特に重視すべきこと	流動性 お金をすぐに使えること	安全性 お金を確実に準備できること	収益性 お金を効率よく増やせること

お金を貯めるときには、目的別に分けて貯めることが有効。「日々出入りするお金」「5年以内に使い道が決まっているお金」「将来のためのお金」に分け、それぞれ別の口座や金融商品で貯めるという仕組みをつくりましょう。

お金を色分けする習慣をつけると目的に合わせて貯めやすくなる!

# ライフステージに必須の資金とは

## 住宅資金 物件価格の2割を貯めよう!



住宅を購入する際準備したい頭金の目安は、物件価格の2割。さらに頭金とは別に、住宅ローンの事務手数料や登記費用、印紙代などの諸費用として物件価格の1割は準備したいところです。

〈住宅種類別平均頭金額〉

注文住宅 682.3万円	建売住宅 313.1万円	マンション 739.8万円	中古戸建 212.7万円	中古マンション 319.5万円
-----------------	-----------------	------------------	-----------------	--------------------

〔住宅金融支援機構「2016年度 フラット35利用者調査」より〕

**CHECK** 頭金は元本割れの少ない安全性の高い商品で運用!  
おすすめは… **財形住宅** **Rukuo わたしの積立**

## 教育資金 大学入学までに約500万円を貯めよう!



教育資金のヤマ場は大学入学時。1人400万円～500万円は準備しておきたいところです。金額が大きいため子どもが小さいときからコツコツと貯め、その他の教育費は家計から捻出するのが基本。大学入学までの長い時間を味方につけて運用商品を活用するのも一つの方法です。

	国公立大学費用 4年間約485万円	私立大学/文系費用 4年間約695万円	私立大学/理系費用 4年間約880万円
大学にかかる費用			
入学費用	79.7万円	95.9万円	120.1万円
在学費用	405.2万円	599.2万円	759.6万円

〔日本政策金融公庫「平成28年教育費負担の実態調査」より〕

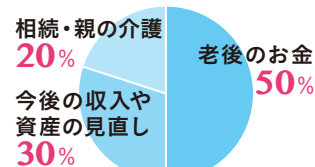
**CHECK** 安全性と収益性を兼ね備えた商品で運用!  
おすすめは… **一般財形** **Rukuo ども積立** **投資信託(NISA)**

40代

本格的に

## 老後の資金を準備する!

### ◆ 40代からの関心ごとは?



〔株式会社Money&You調べ〕

そろそろ老後を見据えたい40代。老後のお金はまとまった金額が必要なので、早い時期から備えていくことが大切です。老後を迎えるまでにまだ時間があるので、リスク内容を理解した上で、より高い収益を期待できる投資商品を検討するのもいいでしょう。積立投資であれば、少額で定期的に購入することでリスクを低くしながら安定的に運用することができます。

### ◆ 40代のうちにやっておきたいこと

- TO DO**
- ✓ どんなセカンドライフを送りたいのかプランを練る
  - ✓ 老後までに準備しておきたい資金を確認する
  - ✓ 30代までに身につけたお金の知識を活かし、お金の積極的に働いてもらう

### Point お金に積極的に働いてもらおう!

- おすすめは… **財形年金** **Rukuo わたしの積立** **iDeCo (個人型確定拠出年金)** **投資信託(NISA)**

### ◆ 老後に必要な資金を計算してみよう!

- ① 年金だけでは足りない金額 × 12ヶ月 × 26年間 (90歳まで生きたと仮定)  
目安として・・・◎夫婦2人の場合: 毎月5万5000円 ◎シングルの場合: 毎月3万6000円

- ② もしもの病気や介護に備えるお金 (300万円が目安)

①+② - 退職金 = 65歳までに準備しておきたい金額

※退職金がもらえない・少ない場合を想定し、見込まれる退職金よりも少ない額で計算しておきましょう。

〔総務省「家計調査報告(2016年)」より〕

必見

## 資産形成に欠かせない「複利」と「長期運用」のチカラとは?

110万に対して金利がつく!



たとえば元本が100万円で金利10%の場合、「単利」では10万円ずつ増えていきます。一方「複利」では1年目は10万円増えますが、2年目は1年目の110万円に対して利息がつき、年を追うごとに元手が増える仕組み。同じ元手でも単利と複利では年数が経てば経つほど差がついてくるのです。

### 長期運用の魅力



30歳から毎月3万円を30年積立てた場合、金利がなければ1,080万円になりますが、年利5%の複利運用なら約2,500万円に! 積立金額を毎月6万円にして15年で運用しても約1,590万円にしかありません。少額でも早くから複利で運用するのがポイントです!